

第36回 UNIRITAユーザシンポジウム 開催のお知らせ

UNIRITAユーザシンポジウムを下記の通り開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



開催期間：2019年3月7日(木)～9日(土)2泊3日

会 場：ヒルトン福岡シーホーク
〒810-8650
福岡県福岡市中央区地行浜2-2-3

T E L: 092-844-8111

参 加 費：ユーザ会会員 48,000円/名
ユーザ会非会員 70,000円/名

※アーリーバード終了後(2019年2月1日～)は上記金額に6,000円/名が加算されます。
※シングルルーム希望は、上記金額に12,000円/2泊が加算されます。
※参加費には、宿泊費、第1日目の夕食～第3日目までの朝食、および各セッションへの参加が含まれております。
※現地までの交通費は含まれておりません。

お申し込み・詳細はユーザ会ホームページをご覧ください。
▶ <http://www.uniritauser.jp>



【 お問い合わせ 】

UNIRITA ユーザ会事務局

電話：03-5463-6412
(受付時間：平日9:30～17:00)
E-Mail：usergrp@unirita.co.jp

【 非会員の皆様へ 】

UNIRITA ユーザ会入会のご案内

ユニリタグループが提供するソフトウェア・プロダクトおよびサービスを利用している企業・団体ならば随時入会できます。年会費は30,000円/社です。
(期間1月～12月)

ユーザ会が提供する活動での会費は基本的にはかかりません。
入会の手続きに関しましては、UNIRITAユーザ会事務局までお問い合わせください。



ユニリタ ユーザ会 ニュース

CONTENTS

- 02 第36回 UNIRITAユーザシンポジウム
ヒルトン福岡シーホークにて開催決定
- 03 シンポジウムに来ると楽しめる！福岡のオススメ情報
- 04 研究グループメンバインタビュー
- 06 Close Up！各地区研究グループ紹介
- 10 平成30年度 活動報告





第36回

UNIRITA ユーザシンポジウム ヒルトン福岡シーホークにて開催決定

昨年、福岡のヒルトン福岡シーホークにて開催し参加者の皆様より好評をいただいたUNIRITA ユーザシンポジウムですが、本年も2019年3月7日（木）～9日（土）の日程で福岡開催が決定しました。参加者の皆様よりいただいた感想の一部をご紹介しますのでご覧ください。

ご興味をお持ちいただきましたら、ぜひ、UNIRITA ユーザシンポジウムにご参加ください。事務局一同、皆様のシンポジウムへの参加を心よりお待ちしております。
なお、開催についての詳細な内容は本紙の裏表紙をご覧ください。

お客様の声

事例発表

- 事例だけでなく、業界のことやトレンドの話が盛り込まれていたのが勉強になりました。
- 自社で使っている製品の活用方法の説明だった為、今後参考にしたいです。

情報交換会（立食パーティー）

- 他社との交流を持てる良い機会でした。

パートナーズゾーン（デモブース）

- 新しい技術についての紹介が多数あり、情報収集することができました。
- 最近の動向把握にもとてもためになりました。

研究発表

- いろいろな事例・研究・考え方に触れることができました。
- 研究メンバーとして、満足できる発表ができてよかったです。他グループの発表も興味深いものがたくさんあり、非常に有意義でした。

昨年のシンポジウムにご参加いただいた皆様から寄せられた感想の一部を、セッションやイベントごとにご紹介します。

研究部会活動

- テーマについての知識・技術力をつけることができたのと同時に、業務内容の異なる他社の方とディスカッションすることで新しい発見が多くありました。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。他社様の方々と対等な立場で話し合える環境が良かったです。合宿や発表練習会で、研究グループ代表の方々から真剣なアドバイスがいただけたのもたいへん良かったです。成長の場として勤めたいです。

部下の方を研究グループに参加させた上司の感想

- 人材育成の観点で非常に成果があったと思います。特に心の成長には影響があったと思います。
- 他社との交流や、一つの仕事を多人数で仕上げていくことの難しさ、達成することのよこび、リーダーシップのあり方、伝えることの難しさと伝える技術

等々、数多くの事を学べる非常に良い機会でした。

表彰パーティー

- 他グループと同じテーブルになることで自然と会話も生まれ、意見交流の場になったので満足しています。

シンポジウム全般 良かったこと

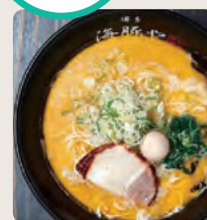
- 研究発表だけでなく、今後の業務に活かせるセッションが組み込まれており勉強になりました。
- 参加者へのおもてなし、明るく活気ある雰囲気作り、研究発表内容等、どれをとっても非常に素晴らしいと思います。



シンポジウムに
来ると楽しめる！

福岡の オススメ情報

近隣（シーホーク近く）



「海豚や」豚骨醤油らーめん

西新エリア

シーホーク最寄りの唐人町駅の隣駅、西新駅。西南学院大学もある学生街なので、安くて美味しいお店がたくさんあります。西新商店街を散策して地元グルメを堪能してください。



「福ずし」博多ごまそば

マークイズ福岡もち

ヤフオクドーム横に新たな商業施設がオープンします。昨年度までは工事中だったことを覚えている方も多いでしょうが、2018年11月に「マークイズ福岡もち」としてオープンしました。150以上の店舗が入る大型ショッピングモールですので、気軽に出かけるにはピッタリかもしれません。



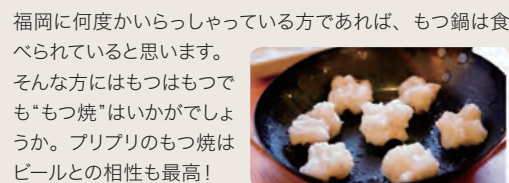
食事



「もつ焼 塩田屋」名物中身焼

もつ焼

- もつ焼 塩田屋（天神南）
- 煮こみ（大名、白金etc）



「煮こみ」特上ホルモン焼

福岡に何度かいらっしゃっている方であれば、もつ鍋は食べられていると思います。そんな方にはもつはもつでも「もつ焼」はいかがでしょう。プリプリのもつ焼はビールとの相性も最高！

焼き鳥



「博多とりかわ大臣」とり皮

かわ屋（薬院、警固）

とりかわ粋恭（薬院大通）

博多とりかわ大臣（博多）

ケンミンショーなどでも取り上げられていますので、ご存知の方も多いのではないのでしょうか。串にグルグル巻かれてカリカリに焼かれたとりかわは絶品で何本も食べてしまう一品です。まだ食べられていない方は是非一度ご賞味ください。



「やきとり 六三四」豚バラ

信秀本店（中州）

六三四（天神南）

八兵衛（博多）

焼き鳥屋なのに豚バラ、違和感を感じる方も多いでしょうが、福岡では当たり前です。老若男女問わず焼き鳥屋に行ったら豚バラを食べます。ジューシーな豚バラに塩味が効いて絶品です。



観光



明太子作り見学（ハクハク体験工房）

お土産に買って行かれる方も多い明太子の工場見学ができます。明太子のふくやさんが運営している施設になっており、工場見学だけでなくMy明太子作成もできたりします。事前の予約が必要となりますので、ご興味のある方はお早目どうぞ。



一蘭の森

ラーメン屋の一蘭の製造工場、見学施設になります。一蘭の歴史のみならず、とんこつラーメンの歴史について触れている施設でラーメン好き必見です。事前予約で駅からの送迎も願います。





研究グループメンバーインタビュー

第35回UNIRITAユーザシンポジウムにて、「WEBマーケティングとビジネス連携」研究グループで「最優秀活動賞」を受賞されました、株式会社クロスユーアイエスの床井規秀氏にお話を伺いました。研究グループのリーダーとシンポジウムでの発表者を務められた床井氏に、一年間の研究活動について当時を思い出しながら振り返っていただきました。

INTERVIEW



床井 規秀 氏 株式会社クロスユーアイエス
第35回 UNIRITA ユーザシンポジウム
最優秀活動賞
西日本情報活用研究部会
「WEB マーケティングとビジネス連携」

4月

メンバ募集

研究テーマを選んだときの理由やモチベーションなどをお聞かせください。

お客様先で、「Webマーケティング」について調べごとをしていた時期でもあり真っ先にキーワードに飛びつきました。研究テーマのビジネス連携の部分はさておき、「Webマーケティング」というキーワードが、ちょうどハマるなという思いがありました。

7月

合同合宿

合宿は行いましたか？行っていれば、その時の感想をお聞かせください。メンバとの議論が発散から収束に向かったなど、合宿の成果があれば教えてください。

山奥で何もなかったところでしたね（笑）結果的には良い研究ができました。メンバの知識レベルはまちまちだったので、しつこいぐらい同じような事を繰り返しました。マーケティングとは何？考える。調べる…。という風にです。ホワイトボードを使いながら、メンバに自分のイメージを刷り込んでいきましたが、逆にメンバが自分の発想を深くしていったことが大きかったです。



5月

春の全体会



初会合となる「春の全体会」に臨む際はどのような心境でしたか？ また、他メンバやコーディネータとどのようなお話をしましたか？

UNIRITA ユーザ会は過去にほかのメンバも参加していましたが、私も参加することとなり、これで社内の会話についていけるって感じて挑みました。全体会は進め方が見えない中でしたが、自分の中では「これがしたい」という思いがありました。メンバの意見を気かけながら、ジワリジワリとキーワードを並べていき、みんな賛同してくれるかどうか心配でしたね。大多数が初参加というメンバ構成だったので、お互いがけん制していたかもしれませんが、ギスギスした感じは無かったです。年末までの開催スケジュールも決まり滑り出しは良かったと思います。

10月

グループリーダー会議

他のグループの進捗を見てどう思いましたか？ 焦った、余裕を感じた、代表（当時会長）の意見が厳しかった、などの心境をお聞かせください。

ほかのチームの発表を聞いて、うちのチームが遅れていると感じました。一番印象に残っているのが、代表から指摘された言葉ですね。「テーマから逃げてないか？綺麗にまとめてはいるが、WEBページの入力と検索しかない印象、どこかビジネスにつながるのか…」ビジネス連携というキーワードは合同合宿から腹落ちしなかったキーワードでした。10月が転換点でしたね。メンバに火が付いたんじゃないかと思います。

12月

冬の全体会

シンポジウムに向けた決意表明などを行ったと思います。シンポジウムまで3か月を切った時期だと思いますが、研究発表資料は予定通り進んでいましたか？ 苦労したこと、楽しかったこと、など感想をお聞かせください。

冬の全体会では、提出物を作成する上で、発表チームとデモチームの意識あわせというところが課題でした。チーム内でもチームメンバ全員が集まることの難しさがあり問題点の共有などの連携が難しい時期でもありました。でもポータルやSNSの更新も頻度もすくて、とにかく議論が活発だったんです。集まることよりも意見を出し合うことに成功しましたね（笑）私のミッションは懇親会でのくじ引きで「発表枠の決定」というところでした。最終駒の1つ前という聞き手もしっかりしているタイミングを引き当てました。

3月

シンポジウム

シンポジウム1日目の雰囲気はどうでしたか？研究発表前日ですが、他社事例など落ち着いて聞くことはできましたか？

強風で新幹線も遅れて波乱のスタートでした。部屋に集まって、事前に現行の読みあわせとタイムチェック、会場でのマイクテスト、画面チェックなど、ここまで来たらには！というメンバの気合を感じてました。てっきり1日目の夜は飲みに行ってるのかな？と思っていましたが、部屋に集まってしっかり発表までのチェックを行いました。ここまでくると発表者以外は応援するしかないの、発表者が安心できるような準備もしたんですよ。定期的に目線を送るとか、発表者から見るところでうなずいてあげるとか、聞き手が理解しているような雰囲気をメンバで作ろうとしたんです。

発表する前と発表した後の心境、パーティーに参加した感想をお聞かせください。発表結果について満足できましたか？

発表まで時間がある中で、ほかのチームの発表を見せていただきました。肝心な発表ですが、時間もピッタリおさまり、アドリブもあり聞きながら笑ってくださる方もたくさんおられて大成功でした。発表者のプレゼンも素晴らしい安定しており、資料のつくりもバッチリだったと思います。パーティーでは最優秀は最後に呼ばれるので、なかなか呼ばれない中、まさか落選…との思いがよぎりながら楽しくメンバと待つことができました。

1年間の研究活動の中で得られたものや、うまくいったこと、うまくいかなかったことをお聞かせください。



僕自身がどちらかというとグイグイ引っ張るという感じではなく、雰囲気を作ろうとするタイプなので、リーダーとして物足りなく思った方もいたかもしれません。今回のチームは、リーダーができる方たちが集まったと思います。自分たちが何をすべきかを考えて動いてくれる素晴らしいメンバでした。どうやったら気持ちよく研究をしてもらえるかを考えれば、僕は雑用をやっているも構わないと思ったぐらいです。上下関係がなく、思ったことが言える環境で1年間研究を共にできたことは本当に貴重でした。

2月

発表練習会

研究部会で発表練習会が行われたかと思っています。練習会についての感想、ご自身のグループの発表の感想、他グループの発表の感想などをお聞かせください。

紙芝居デモでよいと思っていたのですが、サブリーダーがガチでデモを作ってくれました（笑）AI (Watson) を使ったリアルなBotを作ってくれました。きっと直前まで調整していたのか、息を切らしながら発表に登場したのですが、デモの発表部分がうまく表現できなかったのです。こだわりが出すぎてしまいました。各代表から色々な指摘をいただきましたが、頑張り屋さんのサブリーダーは本番にきっちり調整してくれました。



シンポジウム終了後の思い出があればお聞かせください。

打ち上げは、名物のもつ鍋を食べに繰り出しました。ハッスルすぎてメンバがコケて捻挫するトラブルもありましたが、最高の気分で博多の夜を堪能することができたのではないかと思います。



研究活動を終えて、研究グループで学んだことを業務でどのように生かしていきますか？

もともと、AI ChatBotを使った仕事をやってみたいと思っていました。でも実際企業で導入するとすると結構な費用がかかり、簡単に導入しようという話にはならないんですが、今回実際に研究を行って最優秀賞という結果を持ち帰ったことで、やってみよう！というところまで持って行けたのです。思惑がハマりましたね（笑）メンバも各自、上手く持ち帰れたんじゃないかなと思います。実際、今回の研究が評価されたかはわからないのですが、4月からAIの業務担当になった方もいらっしゃいますよ。発表をされた方は、社内プレゼン講習会なども開催できるほど他部門から人気らしいです。

今年度の研究グループは、全国で32のグループが活発な活動を行っています。
各地区研究グループより、グループの紹介とシンポジウムでの発表に対する抱負
などを語っていただきました。3月の発表を楽しみにしてください。

第36回ユーザシンポジウムでは、28の研究グループが1年間の研究成果を発表します。各研究発表の会場で、聴講者が「研究内容」と「プレゼンテーション」の2大項目について評価し、投票します。投票結果を基に今年度の「最優秀活動賞」「優秀活動賞」「審査員特別賞」など、各賞の受賞グループが決定します。

- 情報活用研究部会
- システム運用研究部会
- 合同研究部会

東日本地区

これからのIT



飯田 昌弘 [MS&ADシステムズ株式会社]
石橋 正行 [オリンパス株式会社]
原 裕一 [カシオ計算機株式会社]
金築 律夫 [片倉工業株式会社]
木村 勝美 [株式会社 KYOSO]
山口 公晃 [ケージー情報システム株式会社]
鈴木 康宏 [株式会社公文教育研究会]
駒澤 正樹 [サッポログループマネジメント株式会社]
千貫 素成 [株式会社 Cスタジオ]
中村 清悟 [システムアクティベーション株式会社]
吉野 孝 [株式会社 スコープ]

吉澤 武則 [株式会社 ソニックス]
天井 誠一 [株式会社 ソフトウェア・パートナー]
田中 豊久 [株式会社 匠 BusinessPlace]
米倉 秀昭 [T & D 情報システム株式会社]
野呂 泰仁 [東亜建設工業株式会社]
土屋 雅春 [ネットワンシステムズ株式会社]
野川 充彦 [サニックソリューションズ株式会社]
熊野 恵辰 [BI-Style 株式会社]
坂本 克也 [BI-Style 株式会社]
小林 潤一 [株式会社 LIXIL]

IE01

オープンデータの連携と活用

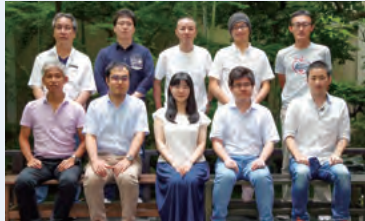


玉田 聖也 [株式会社 エヌ・ティ・ティ・データ]
安齋 卓也 [T & D 情報システム株式会社]
石橋 宏朗 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]

オープンデータという未知の領域について、充実した研究が出来たと自信を持って発表できるよう頑張ります。中年オヤジ達の底力をお見せします。

IE02

RPA導入考察



山本晃弘 [出光興産株式会社]
黒坂 茂 [株式会社 インフォテック/朝日]
佐々木 庸人 [株式会社 エムアンドシーシステム]
小宮 伸明 [MS&ADシステムズ株式会社]
西村 拓毅 [さくら情報システム株式会社]

最近よく耳にする「RPA」。でも、イメージのみでぼんやりしていませんか？当グループはRPAの向き・不向きなど、導入の羅針盤となる情報をデモ付きで提供いたします！

尾嶋 彩子 [株式会社 システムオリコ]
武井 勇気 [TISシステムサービス株式会社]
岩井 雄太郎 [データ・マネージメント株式会社]
北川 直昭 [株式会社 フィックスポイント]

IE03

クラウドサービスの選定術



荻野 千春 [株式会社 エムアンドシーシステム]
田中 裕二 [カシオ計算機株式会社]
加藤 大介 [株式会社 JSP]
佐藤 明日香 [株式会社 システムフロンティア]
椎野 純一 [T & D 情報システム株式会社]

セキュリティ、コスト、いろいろな情報が溢れるクラウド迷宮に迷い込んだIE04チーム。果たして我々は隠された選定術を探し出し、クラウド迷宮を脱出できるのか？

土谷 翔一 [データ・マネージメント株式会社]
山本 威 [東亜建設工業株式会社]
小澤 賢一郎 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]

IE04

東日本地区

システム内製化に適した要件定義



斉京 健 [株式会社 アイネス]
前田 梨江 [株式会社 NSP]
小阪 卓矢 [株式会社 エムアンドシーシステム]
渡部 陽人 [株式会社 クエスト]
仲程 隆顕 [株式会社 データ総研]

廣田 創 [株式会社 データ総研]

当研究グループでは、システム内製化のメリットを最大限に生かし、デメリットを最小限に抑えるためには要件定義で何をすべきかについて研究しております。

IE05

IoT活用に向けたIT部門の取り組み



石川 実樹彦 [MS&ADシステムズ株式会社]
泉 俊哉 [ケージー情報システム株式会社]
河野 智大 [株式会社 システムフロンティア]
大石 淳之 [株式会社 フジシステムズ]
西戸 洋平 [三井食品株式会社]

内山 圭祐 [株式会社 無限]
高山 竜司 [リコーITソリューションズ株式会社]
田玉 雄一 [リコーロジスティクス株式会社]
仲村 幸樹 [株式会社 リンクレア]

企業の課題解決にIoTを。IoT導入・運用においてIT部門として貢献できることは何か？実証実験を行って見てきたリアルな実態をご紹介します。

IE06

AIの可能性



浦野 祐作 [MS&ADシステムズ株式会社]
川上 菜摘 [カシオ計算機株式会社]
小林 涼 [さくら情報システム株式会社]
久保田 将史 [情報技術開発株式会社]
宮崎 洋望 [ソニー生命保険株式会社]

生田 成一 [TISシステムサービス株式会社]
細井 裕介 [株式会社 無限]
大塚 巳 [リコーITソリューションズ株式会社]

黎明期から流行期への移行しつつある第3次AIブーム。ノンコーディングで作成する“人に寄り添うAI”でQoLの向上を目指し研究を行いました。

IE07

社内YouTuber育成



小野 意純 [株式会社 KYOSO]
青木 周平 [株式会社 トーハン・システム・エンジニアリング]
江頭 穂野香 [株式会社 無限]

鈴木 悠斗 [リコーITソリューションズ株式会社]
坂本 有可 [株式会社 リンクレア]

オンライン動画市場が急成長している今、「なぜYoutubeなの？」「Youtubeのメリットは？」など様々な疑問にお答えします！独自の発表スタイルに乞うご期待！

IE08

東日本地区

オープンデータの連携と活用



山形 友佳子 [株式会社 匠 BusinessPlace]
荒木 祐介 [株式会社 フラネット]
藤岡 菜都美 [安川情報システム株式会社]
長谷川 裕二 [リコーITソリューションズ株式会社]
備前 勇 [リコーITソリューションズ株式会社]

岡田 昌浩 [リコーロジスティクス株式会社]

オープンデータを通して新たな時代の可能性を読み解きます。企業の「心のオープン」に踏み込み、これからの企業が真剣に取り組むべきオープンデータ活動を提案します。

IE09

RPA導入考察



星野 鏡 [AGS 株式会社]
松岡 俊樹 [NTTコムウェア株式会社]
福永 吉昌 [TISシステムサービス株式会社]
伊藤 匠人 [アース製薬株式会社]
高原 哲治 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
小玉 まさき [ネットワンシステムズ株式会社]

本田 圭一 [リコーITソリューションズ株式会社]
山口 和洋 [安川情報システム株式会社]
西村 和洋 [株式会社 エムアンドシーシステム]
小野寺 一洋 [第一生命情報システム株式会社]
岡 電伍 [東京システムハウス株式会社]

皆様、RPAの導入は順調ですか？我々が経験したRPA導入におけるライフサイクルの理想と現実、理想に近づくためのアイデアを共有しませんか？

IE10

AIの可能性



佐藤 佳之 [株式会社 アド・ダイゼン]
堀口 大樹 [エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社]
上田 知之 [株式会社 クエスト]
森山 大希 [株式会社 システムエグゼ]
上園 早 [株式会社 システムフロンティア]

顧 陳晨 [株式会社 THS]
翠 寛人 [株式会社 匠 BusinessPlace]
本間 峰輝 [株式会社 リンクレア]

判例から公正な判決を出すAIは実現できるのか？本研究では、判決を解析するために自然言語処理を用いたAIの検証と考察を行いました。興味のある方はぜひお越し下さい。

IE11

電子国家を支える技術



井上 麻理 [株式会社 NSP]
古市 健太郎 [株式会社 K-BIT]
田中 聡 [ディーコープ株式会社]
清水 康平 [株式会社 匠 BusinessPlace]
大久保 祐希 [株式会社 リンクレア]

皆さん、日本って電子国家だと思いますか？そうです！まだまだなんですwwwそこを改善するために始めた僕らの研究。どんな提案になるかはこうご期待！

IE12

東日本地区

クラウドAPI開発



高市 淳司 [MS&ADシステムズ株式会社]
横山 直希 [株式会社 オカムラ]
坂元 邦光 [ソーニーベイメントサービス株式会社]

塚田 裕之 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
中山 雄太 [ネットワンシステムズ株式会社]
岩井 真帆 [リコーITソリューションズ株式会社]

APIエコノミー時代の到来によりAPIが業種問わず増え続けていますが、数あるAPIから最適なものを選択する方法は確立されていません。本研究では要求に応じた最適なAPIの選定方法を研究し、選定～導入までを提案致します。

IE13

電子国家を支える技術



相馬 敦 [株式会社 インフォテック/朝日]
伊藤 和秀 [株式会社 エムアンドシーシステム]
北村 和麻 [株式会社 ソニックス]
水野 裕介 [株式会社 ソニックス]

田上 莉紗子 [TIS 株式会社]
石倉 正英 [東亜建設工業株式会社]
重松 佑典 [TISシステムサービス株式会社]

世界が注目する電子国家エストニア。果たして日本は電子国家化することで、国民が幸せになるのか？日本の風土や国民性を踏まえ、日本型「電子国家」を提言します。

IE14

運用管理事例



江里口 修 [株式会社 アークシステム]
小出 誠 [株式会社 アークシステム]
飯田 健二 [ネットワンシステムズ株式会社]
四ヶ浦 明夫 [伊藤テクノソリューションズ株式会社]
寺門 美紀 [MS&ADシステムズ株式会社]
米林 喜一郎 [オリックス生命保険株式会社]
国吉 典仁 [カシオ計算機株式会社]
和泉 良一 [片倉工業株式会社]
鎌田 出 [小岩井乳業株式会社]
片山 隆 [サントリー-MONOUKURIエキスパート株式会社]
長尾 昌義 [システムクリエイティブ株式会社]
白蓋 昭人 [株式会社 全農ビジネスサポート]

穴太 隆 [TIS 株式会社]
小林 敦行 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
飯田 健二 [ネットワンシステムズ株式会社]
白石 兼康 [株式会社 日立ビルシステム]
三角 正樹 [株式会社 フィックスポイント]
伊藤 春男 [株式会社 フジミック]
村岡 崇 [株式会社 フジミック]
三本 勝一 [株式会社 プラネット]
森川 慎一 [三井食品株式会社]
坪井 祐司 [株式会社 LIXIL]
江戸 栄一 [リコーITソリューションズ株式会社]
中俣 幸二 [リコーITソリューションズ株式会社]

管理職層の研究グループであるOE01では、これからのIT及び、IT部門の在り方について広い範囲で議論しています。今年度は、「ブロックチェーン」、「東京オリンピックとIT」、「RPA」、「BCP」などのテーマで活発な議論を行っています。

OE01

デジタルトランスフォーメーションを加速するために果たすべき役割研究



蝶野 泰貴 [株式会社 アークシステム]
大谷 龍治 [株式会社 アイネット]
清水 公亮 [株式会社 アド・ダイゼン]
神田 誠 [AGS 株式会社]
品田 亮 [株式会社 荏原製作所]

石川 祐市 [株式会社 スコープ]
隈 雅彦 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
大槻 佑治 [リコーロジスティクス株式会社]
山本 佑美 [リコーロジスティクス株式会社]

私たちのチームは、DX推進に必要な役割を研究しています。導入事例と検証の2軸から研究結果をまとめ、シンポジウムでは、DXプランナーの役割を分かり易く発表します。

OE02

東日本地区

AI／自動化の波に対応した運用技術確立研究 OE05



自動化の技術を用いた運用改善の研究をしています。AIやRPAを使い、監視オペレーションの簡素化・ミス防止を図りたい方々に役に立つ情報を発表します。当日ご期待ください！

大石 真吾 [ANAシステムズ株式会社] 湯村 成一 [日本システムウェア株式会社]
齊藤 征樹 [MS&ADシステムズ株式会社] 木村 夏子 [日本出版販売株式会社]
櫻井 康裕 [SOMPOシステムズ株式会社]
栗原 優佳 [株式会社NTTデータテラノス]
二ノ宮 規生 [株式会社フジシステムズ]

AI／自動化の波に対応した運用技術確立研究 OE06



運用効率化のためAIを導入したい。
AIってよく聞くけど、実際に何ができるの。
導入したいけどコストが心配。
当チームでは、コストをかけず研究を重ね解決策を提案します。

鈴木 理香 [片倉工業株式会社] 川邊 高広 [バシニックソリューションテック/ロジ株式会社]
竹内 庸祐 [カブドットコム証券株式会社]
渡邊 亮輔 [株式会社全農ビジネスサポート]
松木 淳 [第一生命情報システム株式会社]
齋藤 博希 [TISシステムサービス株式会社]

運用ナレッジの確実な継承方法研究 OE07



あなたの現場でナレッジの継承が課題…というお悩みはありませんか？
私達はナレッジ管理の負担に着目し、負担の少ないナレッジ管理の研究をしています。
答えは会場で！

若槻 紘子 [アイシーエクスプレス株式会社] 山口 瞬 [TISシステムサービス株式会社]
稲葉 雄太 [いすゞシステムサービス株式会社] 児玉 智行 [TISシステムサービス株式会社]
菊池 繁幸 [株式会社システムフロンティア] 塩原 哲郎 [株式会社無限]
伊東 暁生 [ソニー生命保険株式会社] 松尾 僚三 [リコーITソリューションズ株式会社]
本橋 翔 [株式会社タカインフォテック]

若手が考えるIT部門業務改革 OE08



あれは何だ？これは何だ？それは何だ？
俺は知らない私は知らない関係ない
何だこの縦割りは……
OE08の宣言！それは……縦割りの緩和！

向笠 寛知 [株式会社アイネット]
金子 和輝 [出光興産株式会社]
木村 潤 [さくら情報システム株式会社]
イヌーバーニュン [株式会社システムエグゼ]
森本 大佑 [TISシステムサービス株式会社]

東日本地区

ワークスタイル変革を考える OE09



OE09では、システム運用従事者のリモートワークに着目し、より多くの方が円滑にリモート環境で仕事ができるようコミュニケーション面・制度面の改善提案を行います。

上野 洋平 [株式会社エムアンドシーシステム] 増淵 寛子 [昭和シェルビジネス&ITソリューションズ株式会社]
大石 亮 [株式会社エムアンドシーシステム] 齊藤 清隆 [SOMPOシステムズ株式会社]
甲斐 翔太 [株式会社クエスト] 柚木 雅美 [東亜建設工業株式会社]
矢藤 由紀 [三菱石油株式会社] 伊藤 祥子 [山崎製パン株式会社]
本波 友行 [株式会社システムオリコ]

今後使うべき最新技術研究 OE10



労働時間を短縮するはずが、現場の負担が増大！？
現場の実態を紐解くことで、効果的な対策が見つかりました。
明日から取り組める、具体的な施策を提案いたします！

星 研二 [アイシーエクスプレス株式会社] 児玉 洋介 [データ・マネジメント株式会社]
米倉 幸司 [株式会社エヌ・ティ・ティ・データ] 田中 亜璃紗 [凸版印刷株式会社]
宮田 裕樹 [株式会社エムアンドシーシステム] 平賀 智之 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
池原 拓朗 [株式会社システムエグゼ]

中部地区

AIエンジン活用によるビジネス貢献 IN01



AIってどうなの？ビジネスに使えるの？ええ、使えますよ。それも意外と簡単に。とサラッと言いたくなる研究成果をお届けします！

神谷 太一 [株式会社KYOSO] 柏原 和弥 [株式会社リンクレア]
友井 潤 [数島製パン株式会社] 小牧 陸 [株式会社リンクレア]
山際 勝 [TISシステムサービス株式会社]
岸野 俊介 [東海コブ事業連合]
伊藤 太一 [日東工業株式会社]

企業に貢献するIT GN01



当研究Gでは、企業の普遍的課題である「人材不足」と「離職防止」を切り口として、ITが課題解決に貢献できることについて研究しています。

吉川 明利 [株式会社SYSホールディングス]
川代 貴光 [株式会社KYOSO]
原戸 亮介 [株式会社KYOSO]
高原 進 [株式会社クエスト]
舟橋 賢 [日東工業株式会社]

中部地区

システム運用効率化のためのインタフェース活用 ON01



私たちは、とあるコールセンター業務の問題課題を実体験し、オペレータの負担を軽減するため、最新インターフェースの活用方法を研究しました。

布施 克記 [株式会社第一コンピュータリソース] 神田 貴志 [株式会社ナイス]
松原 広明 [TISシステムサービス株式会社] 追田 裕 [株式会社メイトツコム]
赤松 康孝 [株式会社豊通システム]

西日本地区

AI時代これからの情報システムの在り方 IW01



AI時代のユーザーとして、アドバイザーとして、存在感を示す情報システム部門を目指します。AI時代の中での在り方を研究し、迷える情報システム部門を救います！

蔵本 真理 [旭化成株式会社] 江藤 瞭太 [株式会社東洋紡システムクリエート]
井筒 直人 [京セラコミュニケーションシステム株式会社] 山根 敬士 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
坂本 克也 [株式会社ケーケーシー情報システム] 梶原 義浩 [ネクストウェア株式会社]
小林 優 [株式会社K-BIT] 日下部 暢之 [ネクストウェア株式会社]
堀内 剛志 [第一工業製薬株式会社] 綿口 龍宏 [ユニチカ株式会社]

IoT時代におけるビッグデータ分析 IW02



働き過ぎではありませんか？まもなく有給休暇取得の義務化が始まります。
私達はIoT技術によるバイタルデータ取得とビッグデータ分析を活用して働き方改革をご提案致します。

森本 淳 [関電システムソリューションズ株式会社] 沼口 直紀 [南海マネジメントサービス株式会社]
阿閉 俊光 [京セラコミュニケーションシステム株式会社] 大坪 祐介 [株式会社ノエビアホールディングス]
川口 翔太 [情報技術開発株式会社] 馬 依婷 [ユニチカ株式会社]

業務変革とIT活用 GW01



本研究グループでは、メンバー各社が抱える課題、問題などを題材に、情報システム部門の考えやIT関連会社からの視点などを交えて情報交換をメインに活動しています。

深沢 修 [旭化成株式会社] 藤原 伸夫 [SOMPOシステムズ株式会社]
網師本 里志 [株式会社アド・ダイセン] 中村 勝 [第一工業製薬株式会社]
田原 由英 [株式会社飯田] 八木 伸幸 [東洋アルミニウム株式会社]
佐藤 陽一 [伊藤忠テクノソリューションズ株式会社] 前田 史朗 [株式会社西出自動車工作所]
東野 彰 [株式会社オーグス総研] 濱口 雅之 [株式会社ノエビアホールディングス]
西 洋一 [株式会社KYOSO] 江角 博規 [ユニチカ株式会社]
村上 康治 [株式会社クロスユーアイエス] 近藤 寿和 [ユニチカ株式会社]
小玉 博樹 [小浦石油株式会社] 野田 賢治 [株式会社リンクレア]
坂元 弘樹 [株式会社CACオルビス] 正住 つとむ [レンゴー株式会社]

西日本地区

デジタルセキュリティ管理 GW02



1日で何回も入力が必要なパスワード。
同じパスワードの使い回しやメモ帳に書いて保存などしていませんか？
GW02はそんなパスワード管理からの解放を狙います！

磯田 昂志 [旭化成株式会社] 日下部 駿 [関電システムソリューションズ株式会社]
中村 雄高 [株式会社クロスユーアイエス] 佐々木 拓真 [日本精線株式会社]
熊取 美佐都 [小浦石油株式会社] 長井 祐輔 [バシニックソリューションテック/ロジ株式会社]
橋本 博美 [株式会社CACオルビス] 小坂 真喜子 [株式会社リンクレア]

最新技術による完全自動化 OW01



自動化=RPAと思っていませんか？身近にあるシステム障害時の付随業務を例に最新技術を活用してどこまで自動化できるのか挑戦しています。デモ発表をお楽しみに！

岡田 和之 [関電システムソリューションズ株式会社] 榎田 勇 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
中嶋 啓人 [株式会社KYOSO] 大成 崇幸 [ネクストウェア株式会社]
斎藤 玲児 [株式会社ケーケーシー情報システム] 藤原 真樹 [ネクストウェア株式会社]
八島 康介 [情報技術開発株式会社] 清水 里香 [株式会社ピーティス]

運用自動化はなぜできないか？ OW02



RPA等による運用自動化が昨今のトレンドですが、導入失敗の恐怖に二の足を踏む方は多いと思います。
「運用自動化はなぜできないのか？」
OW02より皆様へ答えをお届けします！

橋永 恭幸 [旭化成株式会社] 黒川 雄一 [TISシステムサービス株式会社]
大友 謙一 [株式会社オーグス総研] 阪 倫子 [TISシステムサービス株式会社]
岡田 洋 [京セラコミュニケーションシステム株式会社] 柳橋 璃恵 [南海マネジメントサービス株式会社]
小野 雄一郎 [株式会社KYOSO] 町野 貴英 [ニッセイ情報テクノロジー株式会社]
山中 康弘 [株式会社ケーケーシー情報システム] 門脇 千穂 [山崎製パン株式会社]
新田 直紀 [さくら情報システム株式会社]

九州地区

RPA導入による働き方改革 GK01



どの業界からも注目されている働き方改革とRPAについて適用できる作業の範囲について研究しました。
RPAについて見方が変わるような発表にしたいと思います。

塩川 祥平 [JR九州システムソリューションズ] 黒木 睦 [株式会社ビー・ピーシステムズ]
細川 昂 [JR九州システムソリューションズ株式会社] 富永 卓 [株式会社ビー・ピーシステムズ]
井上 古都 [株式会社インフォセンズ] 片江 保雄 [株式会社リンクレア]
天神 大輝 [株式会社インフォセンズ] 山下 暁平 [情報技術開発株式会社]
梅津 典史 [株式会社シアスコム]

4月 April

■全国でITフォーラムを開催

3月のシンポジウムで発表されたユーザ事例の一部を再度講演していただき、新規会員の入会促進と、シンポジウムに参加できなかった会員の皆様への情報提供を行いました。

■東日本ITフォーラム（4/12） 35社46名参加

「外部ベンダーを含めてITサービスマネジメントプロセスをITILで標準化」
出光興産株式会社 宮島 諒一氏

「コマツ様におけるSOX監査ツールのリプレイスと効率化について」
株式会社アークシステム 江里口 修氏

「大介護時代を乗り切る『M3ケアポータル』
～SCPを活用して安心した介護社会を迎えよう～」
株式会社匠 BusinessPlace 田中 豊久氏
株式会社カラース 田尻 久美子氏

■西日本ITフォーラム（4/19） 25社36名参加

「コマツ様におけるSOX監査ツールのリプレイスと効率化について」
株式会社アークシステム 江里口 修氏

「大介護時代を乗り切る『M3ケアポータル』
～SCPを活用して安心した介護社会を迎えよう～」
株式会社匠 BusinessPlace 田中 豊久氏

■中部ITフォーラム（4/20） 22社27名参加

「企業に貢献するIT 攻めの情報システム部門」
株式会社SYSホールディングス 吉川 明利氏

「コマツ様におけるSOX監査ツールのリプレイスと効率化について」
株式会社アークシステム 江里口 修氏

「大介護時代を乗り切る『M3ケアポータル』
～SCPを活用して安心した介護社会を迎えよう～」
株式会社匠 BusinessPlace 田中 豊久氏

5月 May

■春の全体会〈研究グループキックオフ〉を実施

5/15 西日本地区	5/16 中部地区	5/21 九州地区	5/23 東日本地区
---------------	--------------	--------------	---------------

研究会メンバの初顔合わせ。研究内容やテーマを確認し、今年度の活動計画などグループ討議を行いました。また、3月のシンポジウムで発表された各地区の研究グループからの発表やオリエンテーションが行われました。



■東日本地区春の全体会

今回は研究発表を行わず、メンバ間の交流を深めるためオリエンテーションを行いました。

■中部地区春の全体会

中部情報活用・システム運用合同研究部会
デジタル革新に対応するシステム構築・運用 研究グループ
「デジタル革新にどう取り組むか～スモールスタートからのご提案～」

■西日本地区春の全体会

平成29年度 西日本システム運用研究部会
審査員特別賞受賞 システム運用におけるモチベーションの考え方 研究グループ
「モチベーション ライジング～システム運用の仕事は、情熱を燃やせるか？」

平成29年度 西日本情報活用研究部会
最優秀活動賞受賞 WEBマーケティングとビジネス連携 研究グループ

「オンライン営業部設立企画書（社外秘）
～空前絶後のWebマーケティング改革！～」

■九州地区春の全体会

平成29年度 西日本情報活用研究部会
最優秀活動賞受賞 WEBマーケティングとビジネス連携 研究グループ

「オンライン営業部設立企画書（社外秘）
～空前絶後のWEBマーケティング改革！～」

■マネジメント研究会（5/11 東京）25社34名参加

「ANAのシステム概要とANAシステムズのミッション」
ANAシステムズ株式会社 荻津 健二氏

ANAグループが社会貢献の一環として定期的に実施している、飛行機の機体整備工場見学に参加させていただきました。機体工場見学では、定期整備や改修の様子、大型機から中型機まで空港では見られない近さや角度で飛行機の大きさと迫力を体感することができました。ご講演では、ANAシステムズ株式会社様が現在取り組まれているミッションについてお話しいただきました。

6月 June

■マネジメント研究会・九州ITフォーラム合同開催（6/22 九州）21社31名参加

「JR九州グループ情報セキュリティ基盤の導入について」
JR九州システムソリューションズ株式会社 小島 和広氏

「小倉総合車両センター」見学
九州旅客鉄道株式会社

九州ITフォーラムでは、JR九州システムソリューションズ株式会社様より「JR九州グループ情報セキュリティ基盤の導入について」ご講演をいただきました。また、マネジメント研究会として、1891年（明治24年）に設立された歴史を持つ車両工場であり、九州旅客鉄道株式会社様の在来線車両の検査、製造、改造等を行っている「小倉総合車両センター」の見学を行いました。



7月 July

■東日本合同合宿（7/13～14）

システム運用研究部会は日光の鬼怒川温泉で、情報活用研究部会は山梨の石和温泉で合宿を開催しました。合宿では、代表・副代表にアドバイスをいただきながら、研究テーマの絞り込みと方向性を討議。また、全体で懇親会を開きグループの垣根を越えて親睦を深めました。最終日には、メンバ間のぎこちなさも取れて一体感を高めることができたと思います。

■中部合同合宿（7/20～21）

知多半島の先、篠島にて本年度の中部地区合同合宿を行いました。40度近くの酷暑の中、積極的な議論を行い、各チームが研究活動の方向性をしっかりと定めることができたと思います。また、懇親会では篠島の海の幸や花火で大いに盛り上がり、大変有意義な合宿となりました。

9月 September

■マネジメント研究会（9/7 大阪）27社40名参加

「ダイハツでのITマネジメントにおける現状と課題」
ダイハツ工業株式会社様

マネジメント研究会として、ダイハツ工業株式会社様のコペンファクトリー、ヒューモビリティワールドの見学を行いました。コペンファクトリーでは、間近で見学できるよう精錬された設備・環境の下、専任スタッフが丹精込めて作り込んでいくCOPENの生産ラインを見学することができ、また、ヒューモビリティワールドでは体験型展示を行いました。ご講演では、ダイハツ工業様でのITマネジメントにおける現状と課題についてお話しいただきました。ご講演とコペンファクトリーを通じて、ダイハツ工業様のモノ造りへのこだわりを肌で感じる事ができました。



10月 October

■西日本・九州合同合宿（10/12～13）

京都の由緒正しい旅館で西日本、九州合同による合宿を行いました。他地区との共同開催は初めての試みとなりましたが、当日の欠席者もなく、西日本では過去最大規模の合宿を開催することができました。西日本豪雨の影響により、10月開催と出遅れた形となりましたが、発表要旨や発表資料に落とし込んだ深い研究ができたと思います。

■東日本ITフォーラム（10/19）20社27名参加

「ブロックチェーンに関する取り組み」
三菱UFJインフォメーションテクノロジー株式会社様

三菱UFJインフォメーションテクノロジー様では、様々なブロックチェーン基盤ソフトウェアを実際に使用して、調査と検証を実施されております。そこで得たノウハウを含め、ブロックチェーンの仕組み、課題等についてお話しいただきました。

■グループリーダ会議を実施

9/11 東日本情報活用研究部	10/23 中部地区	10/26 東日本システム運用研究部会	11/12 九州地区	11/19 西日本地区
-----------------	------------	---------------------	------------	-------------

各地区、研究部会代表・副代表と各グループのリーダ及びコーディネータが集まり、研究活動の進捗状況を報告し、研究部会代表・副代表から課題や問題点などアドバイスをいただいたほか、アドバイスを受けて今度の活動方針についてディスカッションを行いました。また、シンポジウムに向けてのスケジュールを確認し、今後の活動計画が明確になり、士気が高まりました。

11月 November

■マネジメント研究会・中部ITフォーラム合同開催（11/16 名古屋）22社32名参加

「宅配の受注チャネル」
生活協同組合連合会東海コープ事業連合 丹羽 郁夫氏

「小牧ロジスティクスセンター」見学
トランコム株式会社

マネジメント研究会では、全国の情報センター、パートナー企業による国内No.1ネットワークを活用した輸送マッチングサービスと全国

50ヵ所の物流拠点とパートナー企業のネットワークを活用した配送サービスにより定期的な輸配送から波動対応まで全国の最適輸配送システムを見学しました。ご講演では週に1回、食品を中心にご注文いただいた商品を決まった曜日・決まった時間にお届けをする生協の共同購入において、毎週継続してご利用いただくためのサイト“e-フレンズ”の仕組み（工夫）についてご紹介していただきました。



12月 December

■冬の全体会を実施

12/6 東日本地区	12/11 九州地区	12/13 中部地区	12/18 西日本地区
---------------	---------------	---------------	----------------

■九州ITフォーラム開催予定（12/11 福岡）

「測量・計測技術や地理空間情報を活用したソリューション」
株式会社バスコ 井内 努氏

測量・計測技術や地図（地理空間情報）について、活用場面の紹介や新たな仕組み、地理空間情報を用いたシステム・サービス等についてご講演いただきます。

▶ 2019年開催予定

1月 January

■西日本ITフォーラム（1/18）

■東日本ITフォーラム（1/25）

2月 February

■Web総会投票

3月 March

■第36回UNIRITAユーザシンポジウム（3/7～3/9）

■第46回定時総会報告

平成30年度の各研究グループの1年間の活動成果がここで発表され、研究発表の評価により、最優秀活動賞、優秀活動賞、審査員特別賞が表彰されます。その他にも、ユーザ事例発表、パーティー、パートナー各社の展示・発表、マネジメントセッション、講演会、ユニリタからの最新情報など盛り沢山の盛大なイベントです。

※社名・所属・役職などは開催当時のものです。

編集後記 事務局より

今回で3回目の福岡開催となるシンポジウム。事務局は今年度に体制を一新し、初めての福岡となります。とても緊張しておりますが、最高のシンポジウムとなるように頑張りますのでご期待いただければと思います。全力で研究発表を終えた後に、1年の苦楽を共にした研究メンバと天神で打ち上げをしたり、土曜日に可能な限り九州を堪能したりと、楽しい時間を過ごしていただけることを願っています。皆様と福岡でお会いできること、事務局一同心よりお待ちしております。